

内科・消化器科

## ■かつしか野村クリニック

東京都葛飾区水元2-13-6

TEL 03-3826-5723

FAX 03-3826-5726

http://www.nomura-clinic.jp

対談 院長 野村 哲也

ゲスト 畑山 隆則(タレント)

元WBA世界スーパーフェザー級  
(ライト級チャンピオン(2階級))

## 患者さんそれぞれに密度の高い診療を提供 短時間で気軽に行える内視鏡検査も好評



**畑山** 今年2月に開業されたかつしか野村クリニックを訪ね、院長に色々とお話を伺ってまいりたいと思います。まずはこれまでの経歴についてお聞かせ下さい。

**野村** 筑波大学を卒業した私は東京医科大学第一内科に入局、その後は国立がんセンター東病院内視鏡部や順天堂大学消化器内科などで約10年にわたり勤務医として経験を積みました。

**畑山** では、開業を決意されたきっかけはありますか。

**野村** 父が大学病院の医師ということも少なからず影響していますが、それ以上に私自身もともと「町医者」に対して憧れの念を抱いており、いつかは開業して地域貢献をと考えていました。父は高度な先進医療を追求するという立場でしたから、対極に当たる開業医にはかなり反対しましたが、

**畑山** 最後はご自分の夢を貫かれたわけですから立派だと思います。日本内科学会認定医、日本消化器病学会認定消化器病専門医、日本消化内視鏡学会認定専門医の研習を持っていらっしゃるから、内科と消化器科が専門になるわけですね。

**野村** 目標はそうのように掲げてはいますが、地域の町医者としてどのような患者さんもお診するという姿勢で取り組んでいます。そして当クリニックでは対応しきれない専門的な検査や手術を必要とする患者さんには相談の病院をご紹介させて頂きます。

**畑山** いわゆる病診連携もしっかりしているんじゃないかと、ところで先程クリニック内を見学させて頂きましたので、国内では最新という内視鏡機器も備わっていましたね。

**野村** 何でも診るといふことに加え、何か一つ高度な専門分野を持ちたいと考えていて、中でも胃や大腸の検査に使用する内視鏡設備には力を入れています。

**畑山** 診療所でこのような設備をお持ちというのは珍しいのではないのでしょうか。それに総合病院へ行かなくても同じ技術レベルの検査が受けられるのは患者さんにとって大きなメリットに繋がりますね。

**野村** 総合病院ですと予約を入れても1カ月先というケースがあり、更に検査当日は待ち時間なども入れるとはほぼ1日を費やしてしまうことも。しかし当クリニックでは1週間ほどで済みますし、予約もできるだけ2週間以内にお取りするようにしていますから時間的なロスはかなり解消されると思います。しかも何か異常が見つかった場合はその場でサンプルとして組織を採取し、顕微鏡による病理検査に出すこともできますから早期発見にも繋がります。

**畑山** まさに良いことづくめですね。検査に求められる方は多いでしょう。

**野村** 当初は内視鏡自体のようなものかご存じな方が多かったのですが、誰か1人が体験されるとその方のお知り合い、またそのお知り合いという感じで次々に来院されるようになりました。また内視鏡というと喉が苦しくなるようなイメージを持たれる方も結構いらっしゃるのですが、いざ受けてみると意外にそうでもないという声をよくお聞きします。

**畑山** 診療時間についても教えてください。

**野村** 午前9時から12時30分、午後は3時から7時30分です。土曜は午前9時から午後1時までで、水曜の午後と日曜・祝日が休診日となっています。

**畑山** 日頃の診療ではどのようなことをおこなっていらっしゃいますか。

**野村** まず患者さんの訴えをよくお聞きし、こちらからの説明も丁寧に行うことですね。総合病院と違って小回りがかかりというメリ

ットがあるわけですから、何よりも患者さん一人一人に対する時間をゆとりを持ってコミュニケーションを大切にしようと考えています。

**畑山** 患者さんとコミュニケーションが図れるというのは、まさに「町医者」の醍醐味ですね。開業して良かったと思われるのはどのような時ですか。

**野村** スタッフも含めてですが、患者さんが喜んでくれることがイレイトに伝わってきたのが最もやり甲斐を感じる瞬間ですね。

**畑山** スタッフにはどのようなご指導を。

**野村** 現在は看護師3人、事務職員3人といい体制ですが、まずは患者さんが受けた時の挨拶を気持ちよく、ということを常日頃かかっています。

**畑山** 明るく感じられる建物に好感が持てますが、スタッフの皆さんからも充分そのような病気を抱えている時は不安でいっぱいですが、明るく表情で迎えてもらえるところだけで気持ちも落ち着きますからね。ところでお忙しい毎日だと思いますが、ストレス解消法などはありますか。

**野村** 以前はスキューバダイビングやドッグを愛していましたが、今は子供と遊ぶことが最大のストレス解消法ですね。

**畑山** 将来の目標についてもお願いします。

**野村** 開業しては浅いですが、いずれは「何かあったら野村先生のところに行けばよい」と思ってもらえるような、敬服の低いクリニックを目指しています。

**畑山** 地域の頼れるドクターとしてますます活躍されることを期待しています。



院長の分りやすい説明に畑山氏も納得